

不活化ポリオワクチンが始まります。

2012.08.01

今年の夏はとても暑い日が続いています。夏になると手足口病やヘルパンギーナが毎年流行します。函館市内近郊でもこの二つの病気がだんだんと増えてきています。のどの痛みが強くてお水も飲めないということがあるかと思いますが、夏の水分補給は子供にとって大切なことです。冷たい水だと痛みをあまり感じないことが知られていますので、子どもにあった方法で水分を取ってください。

ポリオ生ワクチンによる副反応が話題になって、急速に不活化ポリオワクチンのことが注目を浴びました。お母さんの中には不活化ポリオワクチンが始まってからポリオの予防接種をしようと考えたり、未承認でもいいからと輸入の不活化ワクチンを接種したりといういろいろ考えられたかと思います。

9月1日から国内承認された不活化ポリオワクチンが使用できるようになります。今までに生のポリオワクチンを2回接種されたお子さんは接種する必要がありません。1回生ワクチンを接種されたお子さんは合計3回の不活化ワクチンが必要です。一度もポリオワクチンを受けたことがないお子さんは合計4回の不活化ワクチンが必要です。未承認の不活化ワクチンを打ったお子さんは原則として合計4回となるように接種をするということになっています。最初の3回は三種混合の接種間隔と同じで3～8週間間隔で行います。4回目は3回目の接種後12～18ヶ月の間を空けて接種することとなっていますが、現在のところ4回目の接種は公費接種の対象外となっていますので、すでに未承認の不活化ワクチンを3回打たれたお子さんは、もう少しお待ちください。また、従来の子種混合ワクチンに不活化ポリオワクチンを加えた四種混合ワクチンの国内生産が始まっています。このワクチンは11月を目処に接種可能とされていますが、現実的には年明けになるかと思っています。四種混合ワクチンはまだ三種混合ワクチンを一度も打ったことのないお子さんが対象になりますので、三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンを打ったお子さんが途中から四種混合になることはありません。